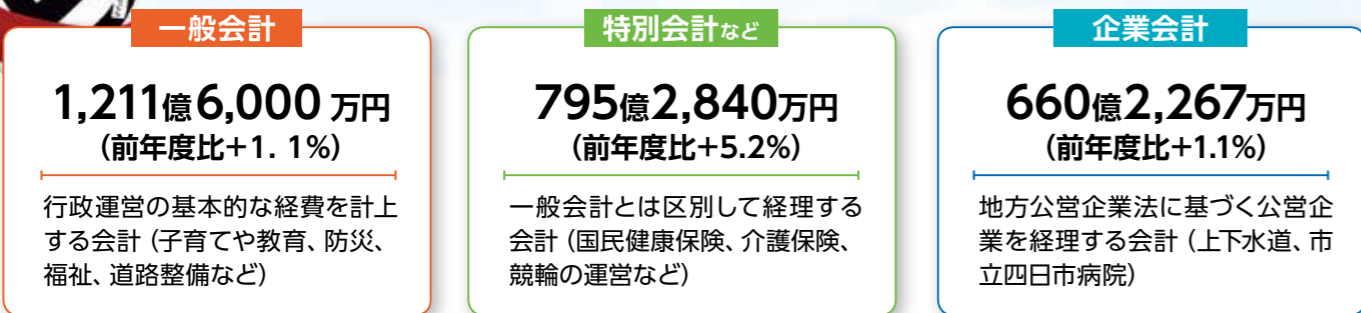


コロナに負けやん!

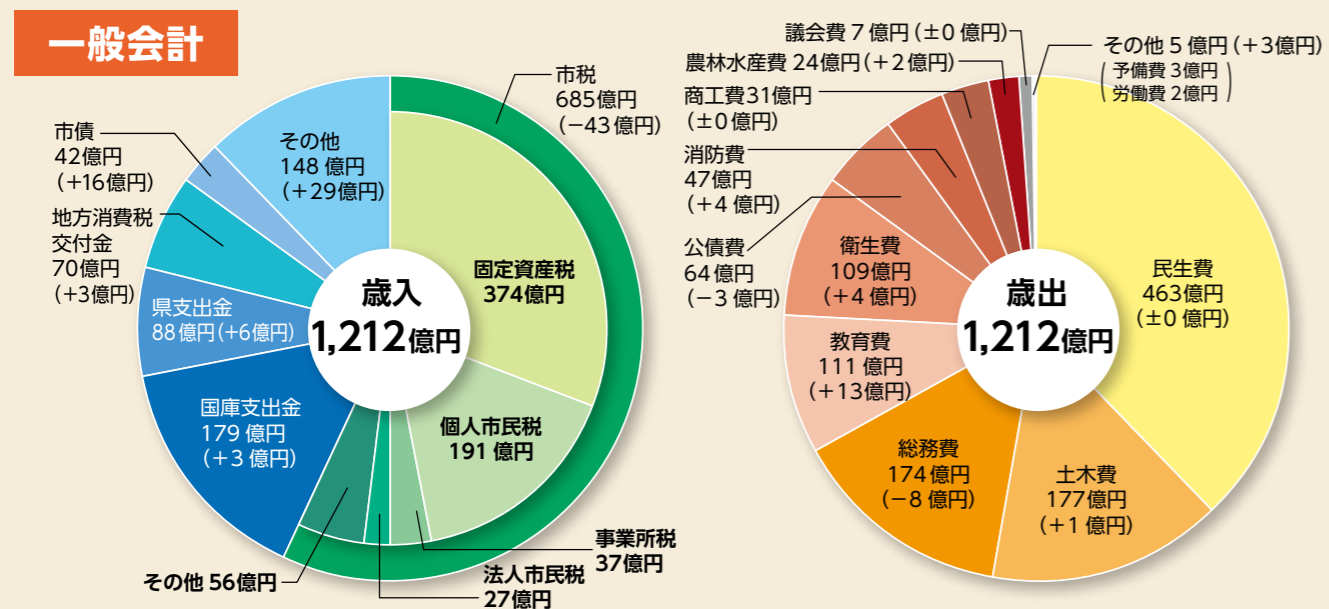
四日市の「底力」予算



令和3年度一般会計当初予算は、「コロナに負けやん!四日市の『底力』」を発揮し、新型コロナウイルス感染症への対応や地域経済・市民生活の支援、そして、今年度開催予定の三重とこわか国体・三重とこわか大会の開催経費を加え、過去最高額の1,211億6,000万円となりました。今号では、どのようなことにお金を使っていくのか紹介します。(数字は端数調整しているため、合計が合わない場合があります)



予算額(総額) 2,667億1,107万円(前年度比+2.3%)



事業所税37億円

人口30万人以上の都市等に立地する一定規模以上の事業所にかかる税金<事業所税の使い方>

- ・道路の整備に 21億6,466万円
- ・学校などの整備に 15億3,726万円
- ・保育所などの整備に 2,968万円

歳入の主な増減

- 新型コロナウイルス感染症の影響による急激な景気悪化に伴う個人・法人市民税の減

歳出の主な増減

- 小学校の大規模改修事業などの増による教育費の増
- 中央緑地運動施設整備事業費などの減による総務費の減

新型コロナウイルス感染症への対応

新型コロナウイルス感染症による危機を市民一丸となって乗り越えるため、保健所および医療機関をはじめとする感染防止対策や、大きな影響を受けている市民生活や事業活動への支援などの対応に取り組みます。なお、緊急性を要するワクチン接種や中小企業支援などの事業費は、別に補正予算などで機動的に対応していきます。

●**新型コロナウイルス感染症対策事業費**..... **1億1,568万円**

新型コロナウイルス感染症の早期発見、拡大防止のため、注意喚起や予防方法の周知啓発を行うとともに、市民からの症状や不安に対する相談に対応します。
また、医療機関などの検査による費用や、感染者の入院医療費を一部負担し、療養を支援します。

●**【新規】中小企業等臨時給付対策費**..... **1億9,400万円**

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、事業収入が減少した中小企業者等のうち、事業所税を納付している事業者の事業継続を支援するため、令和3年度に限り、売上げの減少割合に応じ、納付した事業所税相当額を給付します。

市民1人当たりに使われるお金は約39万円です

市に収められた税金約22万円に、国・県の補助金などを加えた金額を財源として、市民1人当たり約39万円の事業が行われます。

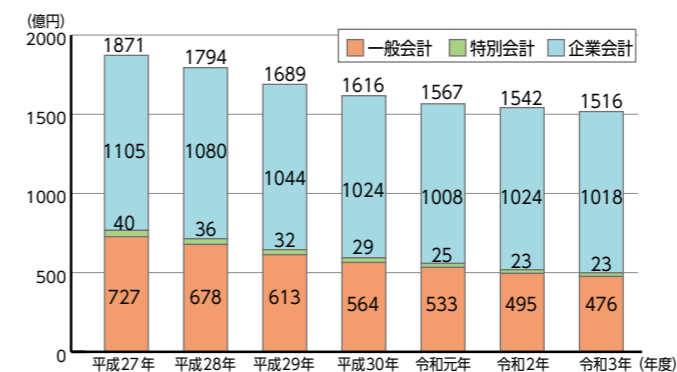


注:令和3年度一般会計歳入・歳出予算(1,211億6,000万円)を人口(令和3年4月1日現在310,610人)で割った額

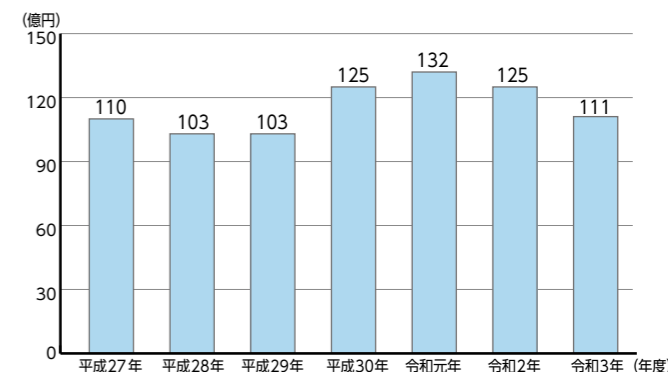
財政の健全化を進めています

本市では、「財政プラン2020」に基づき、健全かつ持続可能な財政運営を進めており、市債(市の借金)は着実に減少しています。財政調整基金(市の貯金)は、新型コロナウイルス感染症の影響などによる税収の落ち込みを見込み、財源を補うため当初予算へ繰り入れを行ったため、一時的に100億円を下回りましたが、令和2年度の2月補正予算で事業中止に伴う予算残の積み立てなどを行った結果、現時点で令和3年度末の残高は111億円となる見込みです。

■市債(市の借金) 残高



■財政調整基金(市の貯金)の残高



豊かで幸せに暮らせるまちをつくるために

これまで蓄えた力を発揮し、新型コロナウイルス感染症への対応に最優先で取り組む一方で、コロナ禍にあっても、総合計画に掲げる四日市市が目指す四つの将来都市像の実現に向けて、着実に進んでいきます。四つの都市像それぞれの観点から主な事業を紹介します。



充実した人生を歩むための
基盤を育み、誰もが憧れる

子育て・教育安心都市

四日市で子どもを産み・育てたい、四日市で学べよかつたと思える、子どもと家族にやさしいまちづくりを目指します。

- 【拡充】新教育プログラム推進事業
..... 2億2,321万円

教育を取り巻く新たな課題に対応するため、①読解力向上 ②論理的思考力向上 ③英語コミュニケーション能力向上 ④体力・運動能力向上 ⑤キャリア形成 ⑥地域への愛着の六つのテーマ(柱)を設け、就学前から中学校卒業までに育成すべき資質・能力を掲げ、その実現に向けた取り組みを進めます。

- 【拡充】不妊治療医療費助成事業
..... 4,200万円

不妊治療をしている夫婦に対して、経済的負担の軽減を図るため、不妊治療に係る経費の一部をこれまで助成してきました。令和3年度から所得制限を廃止するとともに、助成回数などを拡充します。



- 【新規】妊産婦・乳幼児健康診査充実事業
..... 1,464万円



妊娠期から歯科保健に対する関心を高めるとともに、幼児期の虫歯予防と口腔内の健康状態の向上を図るため、新たに妊婦と幼児に対して歯科医療機関での歯科健診を実施します。

東海地域をリードし、地域社会の
イノベーションを誘発する

産業・交流拠点都市

都市機能の集積と高次化、近未来技術の社会実装を進め、人の交流が仕事や魅力を生み出す好循環のまちづくりを目指します。

- 近鉄四日市駅周辺等整備事業
..... 9億7,400万円

近鉄四日市駅・JR四日市駅周辺において、中央通りなども含めた駅前広場などの整備により、中心市街地の活性化や交通機能の向上を図ります。



- 中心市街地拠点施設整備事業
..... 4,500万円

近鉄四日市駅前のスターアイランド跡地において、31万人都市にふさわしい新しい図書館を整備するための基本計画を策定します。

- 【拡充】公共交通ネットワーク維持・再編事業
..... 1,310万円

三重交通と共同で運行する支線バス「こにゅうどうくんライナー」の運行経費の一部を補助金として支出し、公共交通ネットワークを維持します。



まちの未来を守り、
将来の市民にバトンをつなぐ

環境・防災先進都市

豊かな環境を基本とした都市整備と防災力強化を両輪に、快適性と安全・安心が高い水準で保たれたまちづくりを目指します。

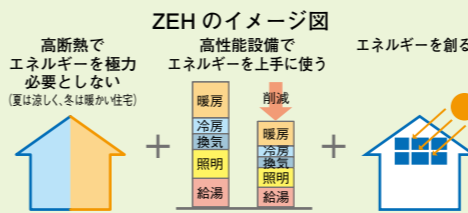
- 南消防署整備事業
..... 3億4,831万円



令和3~4年度に、老朽化した南消防署庁舎の改築工事を行い、消防活動拠点の機能強化を図ります。

- 【拡充】スマートシティ構築促進事業
..... 3,910万円

市内の住宅に創エネ・蓄エネ・省エネ設備などを導入するための補助をします。令和3年度から、エネルギーの自給自足を可能とすることでエネルギー収支をゼロ以下にする住宅「ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス」(略称ZEH)を新たに補助します。



四日市市に集まる人々の力を、
まちづくりの原動力にする

健康・生活充実都市

生涯にわたり健康で、暮らしの中で楽しみと幸せを実感できるまちづくりを目指します。

- 三重とこわか国体・三重とこわか大会
等開催事業 13億5,576万円

第76回国民体育大会(三重とこわか国体)および第21回全国障害者スポーツ大会(三重とこわか大会)において本市開催競技9競技11種目を実施します。また、デモンストラションスポーツ5競技を実施します。そのほか、東京2020オリンピック直前にカナダ体操チームの事前キャンプを総合体育館で実施します。



- 学校開放施設照明設備設置事業
..... 1億3,500万円



地域スポーツの活動拠点である学校の運動場に夜間照明設備を整備することにより、地域スポーツの活性化を図ります。

●この記事についてのお問い合わせ・ご意見は 財政課 ☎354-8130 FAX359-0275